

児童・生徒が一同に介し「災害時に小学生・中学生としてできること」について意見交換するとともに、防災に対する理解を深め、更なる地域との連携を図ることを目的に『高砂中学校区四小中合同防災サミット』が行われています。

3回目となる今回は、中野五丁目津波避難タワー内の施設を見学したり、避難所運営補助体験を行ったりしました。本校からも4名の6年生が出席し、中学生や他校の児童、地域防災リーダーの方々と意見交換し交流を深めました。活動を通して、命を守ることの大切さや、災害時に期待される役割などの意識を高める機会となりました。

